

臨床研究のお知らせ

研究課題名：

「メマンチン塩酸塩を新規に処方された患者さんに対する保険薬局薬剤師によるアドヒアランス向上支援に関する研究」

(PASM 研究: Pharmacist Adherence Study of Memantine- Alzheimer's disease)

1. 研究内容

2011年6月より、国内において、アルツハイマー型認知症の患者さんに対して、認知症の症状進行を遅らせることを目的に、新たな作用機序をもつメマンチン塩酸塩錠「商品名:メモリー錠」というお薬が使用できるようになりました。しかし、患者さんの中にはお薬の服用が継続できず、治療効果が十分に発揮されていない場合もあります。

今回、保険薬局の薬剤師が、服薬説明用の資材を活用して患者さんへ積極的な服薬支援を行うことが、メマンチン塩酸塩錠の服薬の継続状況にどのように影響を与えるかを明らかにすることを目的に調査研究を行います。

2. 対象

2015年4月1日～2017年7月31日までの期間に、本研究に参加する保険薬局においてメマンチン塩酸塩錠が処方された患者さんが対象となります。

3. 研究の方法について

保険薬局の過去の薬剤指導記録の情報をもとに、従来の服薬説明を受けた患者さんの服薬継続状況について調査を行います。

また、新規にメマンチン塩酸塩錠が処方された患者さんに対し、保険薬局の薬剤師が、服薬説明用の資材を活用して積極的な服薬支援を行った患者さんの服薬継続状況について調査を行います。

ただし、氏名や住所のような個人が特定できる情報収集は行いません。今回の研究で得られた調査結果は、学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、対象となる方の個人情報に関するものが公表されることは一切ありません。この研究の対象となる方で、ご自分を調査対象から除外してほしいと望まれる方はご連絡ください。

2016年8月

愛知学院大学薬学部 臨床薬剤学講座

研究実施責任者 山村恵子

住所 〒464-8650 名古屋市千種区楠元町 1-100

電話 052-757-6766